

2019年度 第30回全道少女フットサル大会

開催要項

1. 主 旨 小学生年代の女子フットサル競技会を行ない、フットサルの楽しさを伝えることでフットサルの底辺の拡大及び技術の向上と健全な心身の育成を図ることを目的とする。
2. 名 称 2019年度 第30回 全道少女フットサル大会
3. 主 催 公益財団法人北海道サッカー協会、一般社団法人北海道フットサル連盟
4. 主 管 旭川地区サッカー協会、旭川フットサル連盟
5. 後 援 北海道、北海道教育委員会、公益財団法人北海道スポーツ協会、旭川市、旭川市教育委員会、公益財団法人旭川市体育協会
6. 期 日 2020年2月22日(土)～2月23日(日)
7. 会 場 旭川市リアルター夢りんご体育館(旭川市総合体育館)
住所:旭川市花咲町5丁目 4040 番地 19 TEL:0166-54-5411
8. 参加資格
 - (1) フットサルチームの場合
 - ① (公財)日本サッカー協会に「フットサル4種」の種別で加盟登録したチームに所属している選手により、本大会のために構成されたチーム。
 - ② 前項のチームに所属する2007年4月2日以降に生まれた選手であること。女子に限る。
 - ③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。
 - (2) サッカーチームの場合
 - ① (公財)日本サッカー協会に「4種」の種別で加盟登録したチームに所属している選手により、本大会のために構成されたチーム。
 - ② 前項のチームに所属する2007年4月2日以降に生まれた選手であること。女子に限る。
 - ③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。
 - (3) 複数チームによる「合同チーム」の本大会参加については、上記(1)又は(2)における参加資格を満たしている場合において認めることとする。ただし、合同チームの複数参加については不可とする。
 - (4) 選手および役員は、本大会において複数のチームで参加できない。
 - (5) 下記本大会フットサル登録料を所属地区サッカー協会において納入完了していること。
 - ① フットサルチームの場合 登録料 2,000円
 - ② サッカーチームの場合 登録料 4,000円
9. 参加チーム数 参加チーム数は原則24チーム以内とし、これを超えた場合は、単独のチーム及び合同チームを優先とし、一つの加盟登録チームからの複数参加チームに調整を依頼する。その後は厳正なる抽選とする。(公財)北海道サッカー協会フットサル委員会が決定する。
10. 大会形式
 - (1) 原則1グループ3チームによる1次ラウンド(総当り戦)を行い、各グループ上位チームが決勝ラウンドへ進出する。参加チーム数により変更・調整することがある。
 - (2) 決勝ラウンドは、1次ラウンド上位チームによるノックアウト方式で行う。3位決定戦を行わない。
 - (3) 決勝ラウンドの組み合わせは抽選とする。
 - (4) 1次ラウンド敗退チームによる交流戦を行う予定である。交流戦の審判は、対戦チーム同士で行う。なお、交流戦の詳細については組合せ結果発表時にお知らせする。
 - (5) 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合には、その帰責事由のあるチームは0対5または、その時点のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなす。

- (6) 1 次ラウンドの順位決定方法は、勝点合計の多いチームを上位とし、順位を決定する。勝点は、勝ち 3、引分け 1、負け 0 とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。
- ① 当該チーム内の対戦成績
 - ② 当該チーム内の得失点差
 - ③ 当該チーム内の総得点数
 - ④ グループ内の総得失点差
 - ⑤ グループ内の総得点数
 - ⑥ 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム

(ア) 警告 1 回	1 ポイント
(イ) 警告 2 回による退場 1 回	3 ポイント
(ウ) 退場 1 回	3 ポイント
(エ) 警告 1 回に続く退場 1 回	4 ポイント
 - ⑦ 抽選
- (7) 各グループ 2 位の中で成績上位のチームは、各グループにおける勝点合計の多いチームを上位とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。
- ① 各グループにおける総得失点差
 - ② 各グループにおける総得点数
 - ③ 抽選

11. 競技規則
12. 競技会規定

大会実施年度、フットサル競技規則による。
以下の項目については、本大会で規定する。

- (1) ピッチ
- ・大きさ: サイズは原則として、32m × 16m
 - ・センターサークル: 半径 2.5m
 - ・ペナルティーエリア四分円の半径: 5m
 - ・ペナルティーマーク: 5m
 - ・第 2 ペナルティーマーク: 8m
 - ・交代ゾーンの長さ: 4m
 - ・タイムキーパーの机の前のエリア: ハーフウェーラインの両端からそれぞれ 4m
- (2) 守備側競技者のボール等から離れる距離
- ・フリーキック: 4m
 - ・コーナーキック: 4m
 - ・キックイン: 4m
- (3) 試合球は、フットサル 3 号球ボールとする。
- (4) 競技者の数
- ・競技者の数: 5 名
 - ・交代要員の数: 10 名以内
 - ・ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数: 2 名以内
- (5) ベンチに入ることのできる人数は 14 名以内(交代要員 10 名、役員 4 名以内)とする。
- (6) ユニフォーム
- ① フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム(シャツ、ショーツ、ストッキング)を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。
 - ② チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。
 - ③ フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩及び同

一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。

- ④ シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。
- ⑤ 選手番号については1 から 99 までの整数とし、0 は認めない。1 番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。
- ⑥ ユニフォームへの広告表示については、(公財)日本サッカー協会の承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。
- ⑦ その他、ユニフォームに関する事項については、(公財)日本サッカー協会のユニフォーム規程に則る。

(7) 靴

キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が紺色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの(スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない)。なお、チーム役員にも適用する。

(8) ビブス

交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。

(9) 試合時間

- ① 1 次ラウンド(総当り戦):16 分間(前後半各 8 分間)プレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは、3 分間とする。(前半終了から後半開始前まで)
- ② 決勝ラウンドは20分間(前後半各 10分間)のプレーイングタイムとする。ハーフタイムのインターバルは3分間とする。(前半終了から後半開始前まで)
- ③ 参加チーム数により試合時間を変更・調整することがある。

(10) 試合の勝者を決定する方法(競技時間内で勝者が決しない場合)

- ① 1 次ラウンドは引分けとする。
- ② 決勝ラウンドにおいて勝敗が決定しない時は、PK方式により勝敗を決定する。
- ③ 決勝戦においては、6分間(前後半各 3分間)のプレーイングタイムの延長戦を行い、決定しない場合はPK方式により勝敗を決定する。
- ④ 延長戦に入る前のインターバルは5分間とする。
- ⑤ PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。

(11) タイムアウトは、適用しない。

13. 懲 罰

- (1) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
- (2) 本大会期間中に警告の累積が2回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
- (3) 前項により出場停止処分を受けたとき、1次ラウンド終了時点で警告の累積が1回のとき、または、本大会の終了のときに、警告の累積は消滅する。
- (4) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
- (5) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。

14. 参加料等

参加料 25,000 円(消費税込)、審判不帯同料 16,500 円(消費税込)

15. 参加申込

- (1) 参加申込書に記載し得る人員は、選手 20 名・役員 4 名とする。
- (2) 参加申込は所定の申込書(Excel)に必要事項を記入し、期日までに所属地区サッカー協会を通じて申込先(A)及び(B)宛てに E-mail で送付すること。
※チームは事前に所属地区協会の申込みアドレスを確認すること。

- (3) 参加料 25,000 円(消費税込)は申込と同時に申込先(B)へ納入すること。
- (4) 親権者の承認印のある親権者同意書を申込先(A)に送付すること。なお、2019 年度中に提出済みの場合は不要。
- (5) 申込締切日:2020 年 1 月 22 日(水) 17 時まで 厳守
- (6) 上記(5)申込締切日以降の参加申込内容の変更は原則認めない。
- (7) 申 込 先 (A) (公財)北海道サッカー協会

〒062-0912 札幌市豊平区水車町 5 丁目 5-41
北海道フットボールセンター 内
TEL 011-825-1100 FAX 011-825-1101

- ・参加申込書(E-mail)
- ※選手登録番号を必ず記載のこと
- ・プライバシーポリシー同意書(E-mail)
- ・親権者同意書(郵送)

(B) 旭川地区サッカー協会

〒070-0901 旭川市花咲町5丁目 4040 番地 19
旭川市リアルター夢りんご体育館内
TEL(FAX 兼用):0166-51-0122

E-mail: afa-office@wind.ocn.ne.jp

- ・参加申込書(E-mail)
- ※選手登録番号を必ず記載のこと
- ・参加料 25,000 円(消費税込)
- ・審判不帯同料 16,500 円(消費税込み)
- ・大会参加料及び審判不帯同料振込口座
旭川信用金庫 銀座支店 普通 0466856
(口座名)旭川地区サッカー協会 大会申込口
理事長 山岸 健人(ヤマギシ タケト)

- 16. 組 合 せ 組み合わせは、(公財)北海道サッカー協会において抽選し決定する。なお、組み合わせ結果は(公財)北海道サッカー協会の公式ホームページにて確認すること。
<http://www.hfa-dream.or.jp/>(大会情報・フットサル)
- 17. 帯 同 審 判 (1) 参加チームは、3 級以上の公認フットサル審判員を 1 チームにつき 1 名帯同させること。その氏名・級を参加申込書に記入すること。
(2) 帯同審判員は、大会 2 日目午前までその業務に当たるものとする。
(3) 帯同審判員は、役員(監督は除く)と兼ねることはできる。
(4) 審判員を帯同出来ない時には、不帯同審判料 16,500 円(消費税込)を申込先(B)に納入すること。
- 18. 監 督 会 議 (1) 日 時 : 2020 年 2 月 22 日(土) 8 時 10 分から
(2) 会 場 : 旭川市リアルター夢りんご体育館(旭川市総合体育館) 会議室
- 19. 開 会 式 (1) 日 時 : 2020 年 2 月 22 日(土) 監督会議終了後 9 時頃予定
(2) 会 場 : 旭川市リアルター夢りんご体育館(旭川市総合体育館) アリーナ
(全選手参加とする。)
- 20. 表 彰 及び表彰式 (1) 優勝、準優勝、第 3 位には(公財)北海道サッカー協会から表彰状を授与する。なお、優勝チームには(公財)北海道サッカー協会杯を授与して次回までこれを保持する。
(2) 表彰式並びに閉会式は、決勝戦終了後に試合会場で行う。
- 21. 負 傷 及 び 事故の責任 (1) 大会期間中の負傷及び事故の責任は、当該チームが負うものとする。なお、医師及び救急用具の準備は各チームの責任において行うこととする。
(2) 選手はスポーツ安全保険または、それに準じた保険に加入していること。
- 22. そ の 他 (1) マッチコーディネーションミーティング
① 1 次ラウンド: 監督会議終了後行う。
② 決勝ラウンド: 各試合競技開始時間の 40 分前(ただし、第 1 試合は試合開始

- 30 分前)に、運営側が指定した場所にて行う。
- ③ マッチコーディネーションミーティングは、運営スタッフ、両チームの監督及び審判員出席のもと以下について行う。ただし、準決勝及び決勝においては、マッチコミッショナーが加わり行うこととする。
- (ア) 選手証はチェックのため、監督会議に持参すること。なお、決勝ラウンドでは、特に指示がない限り選手証の提出は不要。
- (イ) FP 及び GK それぞれの正副 2 種類のユニフォーム(パワープレーを行うチームはパワープレー用ユニフォームも含む)、競技中に着用するビブス(メーカー は不問。対戦チームのユニフォーム色も考慮し、複数色のビブスの用意があるのが望ましい。)を各色 1 枚持参すること。両チームのユニフォーム等の色を決定する。
- (ウ) タイムスケジュール、出場停止選手、試合前セレモニーの進行内容、モラル、その他通達事項の遵守などについて確認を行なう。
- (2) 1 次ラウンドのメンバー表は、各試合 40 分前(ただし、第 1 試合は試合開始 30 分前)に、大会本部へ提出すること。
- (3) 選手証
各チームの登録選手は、原則としてJFA発行の選手証を持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。
※選手証とは、JFA WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したものである。
- (4) チームの監督は、監督会議の出席及び各試合ともベンチに入ることを義務付ける。ただし、やむを得ず、監督会議に出席することが出来ない場合又は試合のベンチ入りが出来ない場合は、速やかに所属地区協会を通じて電子メールにより(公財)北海道サッカー協会に理由及び代理出席者(参加申込書記載の役員から)氏名を届け出ること。また、不測の事態により、当日急遽欠席する場合は、電話等で主管協会に連絡すること。
なお、監督が無断欠席の場合は、そのチームは原則試合出場を認めないものとする。
- (5) 選手の資格に関して不都合な行為等があった場合、そのチームの出場を停止する。
- (6) 震災等、不測の事態が発生した場合には、本大会運営委員会において協議の上対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。
- (7) 競技時間中、ウォーミングアップ時間中を問わず、自分のベンチにおいては摂取可能な飲料は「水のみ」に限定する。
- (8) 本実施要項に記載のない事項については、本協会フットサル委員会にて決定する。

以上